

平成 29 年度 岐阜工業高等専門学校シラバス			
教科目名	歴史 (日本史)	担当教員	筒井 正 (非常勤)
学年学科	2年 全学科	通年	必修 2単位
学習・教育目標	(A-1) 100%	JABEE 基準 1 (1): (a) (f)	
授業の目標と期待される効果： わが国の歴史の展開を、様々な資料や隣接諸科学の研究成果などに基づき、地理的条件や世界の歴史の動向とも関連づけて、総合的に考察し、わが国の伝統と文化の特色についての認識を深め、歴史的思考力を培い、複雑化する国際社会において、主体的に生きる力を養ってもらいたいと考えている。 [身につけたい力] 1. 古代から現代までの歴史の流れを学ぶ。 2. 基礎・基本的な歴史的事項について知識の定着をはかる。 3. 歴史的な出来事を社会との関わりにおいて論理的に説明する能力を習得する。		成績評価の方法： 前期：中間・期末試験各 100 点＋平常点 (課題提出を含む) 50 点 後期：中間・期末試験各 100 点＋平常点 (課題提出を含む) 50 点 学年：前・後期の総得点を合計し得点率 (%) で最終評価をおこなう。	
		達成度評価の基準： 以下の各要素についての達成度を成績評価の基準とする。 1. 古代から現代までの歴史の流れをほぼ正確に理解できる。 2. 基礎・基本的な歴史的事項に関する問題をほぼ正確に答えることができる。 3. 歴史的な出来事を社会との関わりにおいて論理的に説明することができる。	
授業の進め方とアドバイス： 授業は主に教科書・資料集・プリント・パワーポイントなどを用いた講義形式でおこなう。予習・復習が大切である。講義に関して、質問・疑問があれば、積極的に発問してほしい。講義に主体的な態度で臨んでほしい。			
教科書および参考書： 『詳説日本史』(山川出版社)を教科書とし、『最新日本史図表』(第一学習社)を副教材として使用する。			
授業の概要と予定：前期			AL のレベル
第 1 回：オリエンテーション (授業の概要、歴史を学ぶ目的)			
第 2 回：日本人と日本文化の成立 (日本の地理的位置、縄文・弥生文化)			
第 3 回：古墳とヤマト政権 (国土の統一、渡来人と文化の移入)			
第 4 回：仏教の伝来と発展 (仏教の発展とその展開)			
第 5 回：推古朝の政治 (内政・外交、聖徳太子をめぐる)			
第 6 回：律令国家体制の成立 (天武・持統朝の政治)			
第 7 回：国家の成立と神話 (天平文化、歴史書の編纂とその目的と意義)			
第 8 回：中間試験			
第 9 回：平安朝の政治と文化 (藤原氏の台頭、摂関政治の展開)			
第 10 回：武家社会の成立と展開 (鎌倉幕府の成立、武家政治の展開)			
第 11 回：室町幕府の成立 (室町幕府の政治と外交、室町文化)			
第 12 回：戦国時代の領国経営 (戦国大名の群雄割拠、ヨーロッパ人の来航)			
第 13 回：織豊政権 (鉄砲の伝来とその使用、天下統一)			
第 14 回：江戸幕府の成立 (幕藩体制の成立、庶民統制策)			
期末試験			
第 15 回：幕府政治の展開 (鎖国政策、武断政治から文治政治へ)			

授業の概要と予定：後期	AL のレベル
第16回：庶民の生活と文化の発展（産業・商業の発達、学問の発達）	
第17回：経済の発展（地場産業の発達、交通網の整備）	
第18回：欧米列強の接近（列強の植民地拡大策、新興国アメリカの発展）	
第19回：幕末の政局（開国と幕府の滅亡）	
第20回：明治維新と近代化（殖産興業・富国強兵・文明開化）	
第21回：立憲国家の成立（自由民権運動と憲法の制定）	
第22回：日本人海外移民の展開（アメリカへの出稼ぎ移民とその展開）	
第23回：日清・日露戦争と日本の海外進出（日本のアジア強硬外交）	
第24回：中間試験	
第25回：第一次世界大戦（日本の参戦とその結果、ワシントン体制）	
第26回：経済の後退とファシズムの台頭（軍部独裁への道）	
第27回：太平洋戦争（Ⅰ）（戦時体制の強化、日米の開戦）	
第28回：太平洋戦争（Ⅱ）（大戦の勃発と日系アメリカ人の苦労）	
第29回：占領下の日本（日本の民主化、米ソ対立激化と日本の独立）	
期末試験	
第30回：戦後の日本の歩み（日本の復興、高度経済成長）	

評価（ルーブリック）

達成度 評価項目	理想的な到達 レベルの目安 (優)	標準的な到達 レベルの目安 (良)	未到達 レベルの目安 (不可)
1	古代から現代までの歴史の流れを正確に理解できる。	古代から現代までの歴史の流れをほぼ正確に理解できる。	古代から現代までの歴史の流れを理解できない。
2	基礎・基本的な歴史的事項について正確に答えられる。	基礎・基本的な歴史的事項についてほぼ正確に答えられる。	基礎・基本的な歴史的事項について正確に答えられない。
3	歴史的な出来事を社会との関わりにおいて論理的に説明することができる。	歴史的な出来事を社会との関わりにおいて論理的に説明することがほぼできる。	歴史的な出来事を社会との関わりにおいて論理的に説明する能力が身につけていない。